

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 29 年 6 月 14 日現在

機関番号：24402

研究種目：基盤研究(B) (一般)

研究期間：2012～2016

課題番号：24320129

研究課題名(和文) 東大寺史の総合的再構成－『東大寺要録』を中心に－

研究課題名(英文) Comprehensive reconstruction of the History of Todaiji Temple - focusing on 'Todaiji Yoroku'

研究代表者

栄原 永遠男 (SAKAEHARA, Towao)

大阪市立大学・大学院文学研究科・名誉教授

研究者番号：80102979

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 10,500,000円

研究成果の概要(和文)：重要寺院である東大寺については、奈良・平安時代の状況に不明な点が多い。『東大寺要録』は、この時代の東大寺の実像を知るうえで最も基本となる史料である。本事業では『東大寺要録』を現在の研究水準に立って再検討し、学際的な諸分野からの研究を総合して、新たな東大寺史像を描くことに努めた。

「東大寺要録研究会」を16回(報告数87本)や補助的研究会を40回開催し、その研究発表内容を論文として執筆してもらい、『東大寺の新研究』全3冊として刊行する計画を立てた。そのうち2冊は『東大寺の美術と考古』『歴史のなかの東大寺』(いずれも法蔵館)として刊行済みである。残る1巻の刊行についても鋭意努力する。

研究成果の概要(英文)：Regarding Todaiji, an important temple, there are many unknown points in the situation of the Nara and Heian period. "Todaiji Yoroku" is the most basic historical material to know the real image of Todaiji temple in this era. In this project, we reexamined the "Todaiji Yoroku Conference" from the current research level and tried to compile the research from various interdisciplinary fields and draw a new Todaiji temple history.

We held "Todaiji Yoroku Conference" 16 times (report number 87) and supplementary research group 40 times, and write the contents of the research presentation as a paper, and publish it as a total of three books "Todaiji new research" I made a plan. Two of them have been published as "Todaiji Temple Art and Archaea", "Todaiji Temple in History" (Hozokan). We will also make diligent efforts to publish the remaining volume.

研究分野：日本古代史

キーワード：東大寺 東大寺要録 東大寺続要録 東大寺文書 正倉院文書

吉江崇、造東大寺司の停廃、289 - 310

久野修義、東大寺の寺域空間にみる中世
東大寺別所その後、443 - 472

横内裕人、東大寺の記録類と『東大寺要録』
473 - 494

坂東俊彦、近世における東大寺寺内組織と
『東大寺要録』、521 - 558

栄原永遠男、紫香楽宮における写経の再検
討、559 - 598

渡部陽子、正倉院文書にみえる櫃、599 -
626

濱道孝尚、正倉院文書からみた僧良弁の実
像、627 - 680

古市晃、行基・和泉・東大寺 山林修行と
神仏習合を中心に、681 - 706

鷲森浩幸、早良親王・桓武天皇と僧・文人、
707 - 730

菱田哲郎、東大寺丸山西遺跡と興福寺式軒
瓦、65 - 86、～ 東大寺の美術と考古(東
大寺の新研究 1)、査読無、第 1 巻、2017
年、65 - 86

奥健夫、東大寺法華堂諸尊像の再検討、213
- 252

吉川聡、執金剛神から蔵王権現へ 天神信
仰に及ぶ、565 - 594

後藤真・佐藤貴文・木村文則・前田亮、複
数の研究者による史料注釈を可能にする
Web システムの可能性 『東大寺要録』を
題材に、595 - 612

〔学会発表〕(計 87 件)

栄原永遠男、『東大寺要録』は何を引用し
たか、～ 第 16 回東大寺要録研究会、
2015 年 12 月 19・20 日、東大寺金鐘会館
(奈良県・奈良市)

森本公誠、草創期の東大寺僧に思いをはせ
て

吉川真司、古代東大寺の楽舞と楽人

佐藤信、『東大寺要録』にみる本願聖武天
皇とその文書

海野聡、東大寺食堂にみる古代食堂の建築
的展開について、～ 第 15 回東大寺要

録研究会、2015 年 9 月 19・20 日、東大寺
金鐘会館(奈良県・奈良市)

鷲森浩幸、雑事章之余の注釈案の検討

久野修義、東大寺の寺域に見る中世 東大
寺別所その後、～ 第 14 回東大寺要
録研究会、2015 年 6 月 20・21 日、東大寺
金鐘会館(奈良県・奈良市)

横内裕人、雑事章第十之二の注釈案の検討

永村眞、別当章(第一～第六十七)の注釈
案の検討

野呂靖、中世華嚴教学における成仏論 善
財童子・龍女・地獄天子をめぐる

遠藤慶太、『東大寺要録』の産金記事、
～ 第 13 回東大寺要録研究会、2015 年 3
月 21・22 日、東大寺金鐘会館(奈良県・
奈良市)

飯田剛彦、雑事章第十の注釈案の検討

吉江崇、造東大寺司の変容と停廃、～
第 11 回東大寺要録研究会、2014 年 12 月
20・21 日、東大寺金鐘会館(奈良県・奈
良市)

佐藤信、封戸水田章の注釈案の検討

古市晃、行基と神仏習合、東大寺

山口隆介、東大寺僧形八幡神像と手搔会、
～ 第 10 回東大寺要録研究会、2014 年
9 月 20、21 日、東大寺金鐘会館(奈良県・
奈良市)

中西俊英、日本における華嚴教学の伝来と
展開

久野修義、別当章の注釈案の検討(2)

坂東俊彦、八幡宮新造屋について、～
第 9 回東大寺要録研究会、2014 年 6 月 21
日、東大寺金鐘会館(奈良県・奈良市)

奥健夫、法華堂諸像をめぐる問題点の整理
保存修理における知見を踏まえて

②1 栄原永遠男、奈良時代の悔過 正倉院文書
による検討、②1～②4 第 8 回東大寺要録研
究会、2014 年 3 月 15・16 日、東大寺金鐘
会館(奈良県・奈良市)

②2 浜道孝尚、正倉院文書から見た良弁と東大
寺僧

②3 竹内亮、東大寺の末寺について 附 末寺

章の校訂案の検討

- ②4 梶谷亮治、華嚴五十五所絵巻について
- ②5 渡部陽子、正倉院文書における櫃について、
②5～②7 第7回東大寺要録研究会、2013年
12月21・22日、東大寺金鐘会館(奈良県・
奈良市)
- ②6 飯田剛彦、正倉院所蔵の莊園図をめぐって
- ②7 遠藤基郎、要録成立期の東大寺
- ②8 吉川真司、平城京南郊の古代莊園、②8～③2
第6回東大寺要録研究会、2013年9月21・
22日、東大寺金鐘会館(奈良県・奈良市)
- ②9 佐藤信、東大寺領横江莊遺跡をめぐって
- ③0 吉川聡、供養章之余の注釈案の検討
- ③1 後藤真・佐藤貴文・木村文則・前田亮、複
数の研究者による史料注釈を可能とする
Web システムの試作 東大寺要録を用いて
- ③2 横内裕人、東大寺続要録と聖守
- ③3 栄原永遠男、紫香樂宮写経の再検討、③3～
③5 第5回東大寺要録研究会、2013年6月
15・16日、東大寺金鐘会館(奈良県・奈
良市)
- ③4 中西俊英、諸宗章第六の注釈案の検討
- ③5 吉川聡、法華堂執金剛神像と蔵王権現
- ③6 永村眞、平安時代における東大寺の教学と
法会、③6～③9 第4回東大寺要録研究会、
2013年3月16・17日、東大寺金鐘会館(奈
良県・奈良市)
- ③7 鷲森浩幸、東大寺と早良親王
- ③8 遠藤基郎、諸会章の注釈案の検討
- ③9 菱田哲郎、東大寺丸山西遺跡とその出土瓦
- ④0 吉川真司、『東大寺要録』巻二の注釈の検
討、第3回東大寺要録研究会、2012年12
月15・16日、東大寺金鐘会館(奈良県・
奈良市)
- ④1 横内裕人、東大寺史と典籍史料、④1～④3 第
2回東大寺要録研究会、2012年9月15・
16日、東大寺金鐘会館(奈良県・奈良市)
- ④2 栄原永遠男、要録第一巻注釈案の検討
- ④3 栄原永遠男、正倉院文書における悔過

④4 栄原永遠男、要録第一巻注釈案の検討 1、
④4～④6 第1回東大寺要録研究会、2012年6
月16・17日、東大寺総合文化センター・
本坊(奈良県・奈良市)

④5 吉川真司、東大寺成立史研究の現段階

④6 栄原永遠男、要録第一巻注釈案の検討 2

[図書](計2件)

栄原永遠男、佐藤信、吉川真司、法蔵館、
歴史のなかの東大寺(東大寺の新研究2)、
2017、737

栄原永遠男、佐藤信、吉川真司、法蔵館、
東大寺の美術と考古(東大寺の新研究1)、
2016、660

6. 研究組織

(1) 研究代表者

栄原 永遠男(SAKAEHARA, Towao)
大阪市立大学・大学院文学研究科・名誉教
授
研究者番号: 80102979

(2) 研究分担者

山岸 常人(YAMAGISHI, Tsuneto)
京都大学・大学院工学研究科・教授
研究者番号: 00142018

吉川 真司(YOSHIKAWA, Shinji)
京都大学・大学院文学研究科・教授
研究者番号: 00212308

山口 隆介(YAMAGUCHI, Ryusuke)
独立行政法人国立文化財機構奈良国立博
物館・学芸部・研究員
研究者番号: 10623556

久野 修義(HISANO, Nobuyoshi)
岡山大学・大学院社会文化科学研究科・教
授
研究者番号: 20144305

永村 眞(NAGAMURA, Makoto)
日本女子大学・文学部・教授
研究者番号: 40107470

遠藤 基郎(ENDO, Motoo)
東京大学・史料編纂所・准教授
研究者番号: 40251475

吉川 聡(YOSHIKAWA, Satoshi)
独立行政法人国立文化財機構奈良文化財
研究所・文化遺産部・歴史研究室長
研究者番号: 60321626

佐藤 信 (SATOU, Makoto)
東京大学・大学院人文社会系研究科・教授
研究者番号：80132744

(3) 連携研究者

菱田 哲郎 (HISHIDA, Tetsuo)
京都府立大学・大学院文学研究科・教授
研究者番号：20183577

(4) 研究協力者

飯田 剛彦 (IIDA, Takehiko)
宮内庁正倉院事務所・保存課・保存科学室
長

宇都宮 敬吾 (UTSUNOMIYA, Keigo)
大阪大谷大学・文学部・教授

海野 聡 (UNNO, Satoshi)
独立行政法人国立文化財機構奈良文化財
研究所・文化遺産部・研究員

遠藤 慶太 (ENDO, Keita)
皇學館大学・研究開発推進センター・准教授

奥 健夫 (OKU, Takeo)
文化庁・文化財部美術学芸課・主任調査官

梶谷 亮治 (KAJITANI, Ryoji)
もと東大寺ミュージアム館長

後藤 真 (GOTO, Makoto)
独立行政法人人間文化研究機構国立歴史
民俗博物館・研究部・准教授

鷺森 浩幸 (SAGIMORI, Hiroyuki)
帝塚山大学・文学部・教授

竹内 亮 (TAKEUCHI, Ryo)
日本学術振興会・特別研究員

中西 俊英 (NAKANISHI, Toshihide)
東大寺総合文化センター華嚴学研究所・研究
員

野呂 靖 (NORO, Sei)
龍谷大学・文学部・准教授

濱道 孝尚 (HAMAMICHI, Takahisa)
大阪市立大学都市文化研究センター・研究
員

坂東 俊彦 (BANDO, Toshihiko)
東大寺総合文化センター・東大寺史研究
所・研究員

古市 晃 (FURUICHI, Akira)
神戸大学・大学院人文学研究科・准教授

森本 公誠 (MORIMOTO, Kosei)
東大寺・長老

横内 裕人 (YOKOUCHI, Hiroto)
京都府立大学・大学院文学研究科・准教授

吉江 崇 (YOSHIE, Takashi)
京都教育大学・大学院教育学研究科・准教
授

渡部 陽子 (WATANABE, Yoko)
大阪市立大学都市文化研究センター・研究
員